

## 第 29 回全日本シニアソフトボール大会大分県予選会実施要項

1. **主催** 大分県ソフトボール協会
2. **主管** 中津市ソフトボール協会
3. **後援** 大分合同新聞社
4. **期日** 平成 27 年 7 月 18 日 (土)・19 日 (日) 午前 9 : 00 予備日 7 月 25 日 (土)
5. **会場** 田尻ソフトボールグラウンド
  
6. **参加資格** 平成 27 年度 (公財) 日本ソフトボール協会に、登録されたシニアチームであること。  
平成 27 年 4 月 1 日現在 59 才以上の男性で構成され、公認指導者が 1 名以上在籍しているチームであり当日ベンチ入りしていること。  
資格者証の提示を求めることもあるので所持していること。
7. **チーム編成** 監督 1 名・コーチ 2 名・スコアラー 1 名・選手 25 名以内とする。但し監督・コーチ・スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録すること。
  
8. **競技規則** ① 2015 年度 (公財) 日本ソフトボール協会オフィシャルルールを適用する。  
② 試合は、トーナメント方式で 7 回戦とする。  
試合時間は 90 分とし、90 分を過ぎて新しいイニングに入らない。同点の場合は抽選とする。  
7 回終了時に制限時間内であれば最長 2 回のタイブレーカーとし、同点の場合は抽選とする。  
決勝戦は、同点の場合タイブレーカーを 2 回実施し、なお同点の時は抽選とする。  
③ 3 回 15 点・4 回 10 点・5 回以降 7 点以上の差が生じた場合は、得点差コールドゲームとする。  
決勝戦も得点差コールドゲームを適用する。  
④ 試合球は、ゴム検定 3 号球、バットは検定 3 号バットとする。  
⑤ 打者・走者・次打者・ベースコーチはヘルメットを着用すること。  
捕手はヘルメット、スロートガード付きマスク、レガース、プロテクターを着用すること。  
⑥ ユニフォームは統一し、監督は 30、コーチは 31・32、主将は 10、他のプレイヤーは 1~99 までの番号とする。必ず縫い付けること。  
⑦ 金属スパイクは使用できない。(セラミックを含む)
9. **申込方法** 申込用紙に必要事項を記入し、参加料 (現金書留) を添えて 7 月 2 日 (木) までに  
必着するよう下記宛申し込むこと。電話による申し込みは受理しない。
10. **申込み先** 〒 8 7 1 - 0 0 1 5 中津市牛神 2 3 1 恵良 敬一 宛て  
Tel/fax 0 9 7 9 - 2 2 - 0 3 0 7 携帯 0 9 0 - 5 4 7 9 - 9 8 6 0
11. **参加料** 12, 0 0 0 円 (大会中止の時以外は参加料の払い戻しはしない)
12. **組合抽選** ① 主管支部で公開代理抽選を行い、組合せ、試合時刻、会場等を関係チームに通知する。  
② 小雨決行とする。大会運営上必要と認められる場合は、組み合わせ・試合時間等  
主催者に於いて一部変更することがある。
13. **表彰** 優勝 賞状・楯・出場権 2 位 賞状。
14. **傷害措置** 選手が試合中に負傷した場合、主催者は応急処置のほかは一切責任を負わない。
15. **その他** ① 優勝チームは 9 月 26・27・28 日に福岡県北九州市で行われる、  
全日本シニアソフトボール大会に出場する権利と義務を負うものとする。  
② 九州大会以上に出場の場合は、チーム旗または、県協会旗を必ず持参すること。  
県協会旗が必要な時は、県協会理事長 栗林久 携帯 090-4487-5377 迄に連絡すること。  
③ 無通告で棄権したチームは、ペナルティとして、当該及び次年度の大会に出場できない。  
やむを得ず棄権するチームは、試合前日までに必ず通告すること。

※ 雨天等で開催が危ぶまれる場合は (午前 6 時に決定する) ので各チームは下記へ連絡すること。

恵良 敬一 090-5479-9860

近砂 熊雄 090-4770-7104